

堺旧港周辺における取組について

建築都市局 都市整備部 都心未来創造課 バイエリア推進担当
令和8年7月

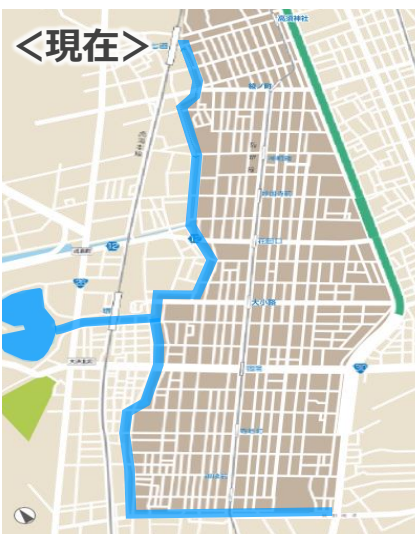
堺旧港の現状・ポテンシャル

堺都心の貴重な水辺

- ✓ 市街地の中にあり、鉄道駅（南海堺駅）の徒歩圏内にあるウォーターフロント
- ✓ 海を囲うように整備されたプロムナード（親水護岸）により美しい景観

豊かな歴史・文化

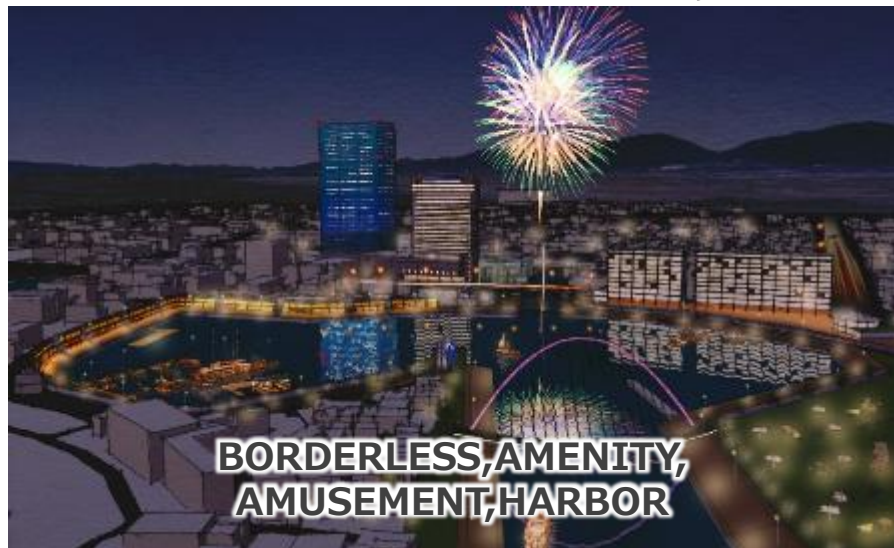
- ✓ 江戸時代に形作られた港や町割りが現在の都市の骨格になっている
- ✓ 堺は海から発展してきた都市であり堺の原点ともいえる場所



堺旧港周辺の将来イメージ

堺グランドデザイン2040及び堺都心未来創造ビジョン等の各種計画において、堺の新たな都市魅力の源泉となるウォーターフロントとして、堺駅・堺旧港エリアの将来イメージを掲げています。

堺グランドデザイン2040（R2.2公表）より抜粋



堺都心未来創造ビジョン（R5.5公表）より抜粋



◆堺グランドデザイン2040（2020年2月策定）

- ・関空、国土軸を結ぶ関西の広域的なアクセスの中心、玄関口として多様な交流を創出
- ・ウォーターフロントをダイナミックに活かした、心地よいアミューズメントハーバーへ

◆堺市基本計画2030（2026年5月策定）

- 【堺旧港の水辺空間を活かした魅力向上】
- ・海辺の特性を活かした居心地の良い魅力的な空間形成を推進

◆大阪広域ベイエリアまちづくり（2021年8月策定）

- ・沿岸市町の地域資源の魅力を高め、連携することでベイエリア全体の魅力向上につなげる
- ・大阪広域ベイエリアのリーディング事業として「堺駅・堺旧港周辺の活性化」を位置づけ

◆堺都心未来創造ビジョン（2023年5月策定）

- ・多様な人が交流し、企業が集まる、堺の成長をけん引する魅力的な堺都心部
- ・将来にわたって「成長」する堺を実現するために、未来を見据えて常に挑戦し続け、強力な都市ブランドを有する魅力と活力ある都市

堺旧港周辺における取組事例

取組事例①



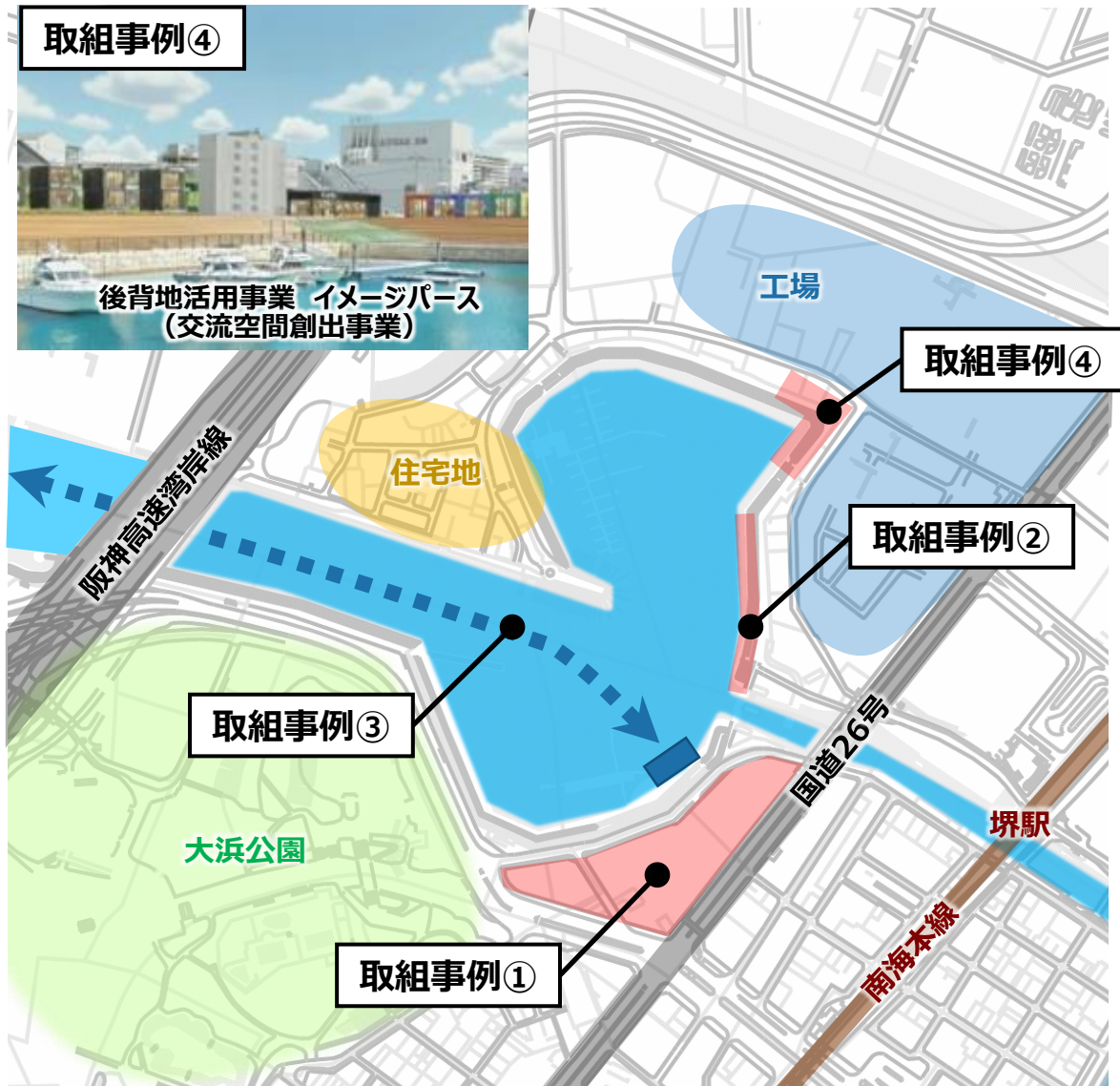
取組事例②



取組事例③



取組事例④



堺旧港周辺における取組について

取組事例①：大浜北町市有地活用事業

イメージパース（出展：R1整備計画成果品）



取組事例②：堺旧港イベント「乙姫の休日。」

将来イメージの実現に向けて、堺旧港親水護岸をレクリエーションの場として実験的に開放し、美しく整備された親水護岸や開放的な海辺を活かした交流空間の創出に向けた社会実験として令和3年度から実施してきました。また、令和4年度から6年度にかけて大阪港湾局と連携し海上交通社会実験をあわせて実施しました。



ポスター



取組事例③：海上交通の取組（大阪港湾局との連携）

実施目的：大阪ベイエリアの交流機能の充実や活性化

令和7年度は万博開催期間中、大阪港湾局との共同事業として仮設浮栈橋を設置し、夢洲までの定期航路等、船会社に栈橋を利用いただきました。



堺旧港周辺における取組について

取組事例④：堺旧港交流空間創出事業

令和9年春頃開業予定



- ・後背地エリア
屋台村、カフェ、バーベキュー
ヴィラ（客室・プライベートサウナ）
- ・護岸エリア
テラスやイベント等で活用
- ・水面エリア
ビジターバス、水上ステージ



必要離隔
※3



道路

※1：港湾法第37条第1項に基づく占有許可

※2：堺市との使用契約

※3：維持管理に必要なとなる離隔（1.7m）